

令和5年5月29日

記録：関根 浩

令和5年度 第1回 教育課程編成委員会 議事録

1. 日時 令和5年5月18日(木) 13時30分
2. 場所 大川学園医療福祉専門学校 2階会議室
3. 出席者 田中孝彦（一般社団法人埼玉県老人福祉施設協会西部圏域 監事）  
横手広美（飯能市基幹型包括支援センター 主査・保健師）  
小林健一（つつじの園 施設長）  
平澤淳校長 星野成美介護福祉学科長 岡村忠彦教務部長  
関根浩学務部長

4. 議題

- ① 校長挨拶
- ② 委員委嘱状交付・自己紹介
- ③ 教育課程編成に係る現状と課題等
- ④ 年間行事予定について
- ⑤ 事務連絡他
- ⑥ その他

5. 校長挨拶

本日は、お忙しい中、お越しいただきまして誠にありがとうございます。介護実習を含め色々な面でお世話になっています。お聞きした業界の意見を活かし、どのような形にして授業を展開していくかが大切となります。中には、不安な学生もおりますが、2年間しっかりと勉強を頑張っていたいただきたいと思います。本日は、ご意見よろしくお願い致します。

6. 委員委嘱状交付・自己紹介

個々に委嘱状が手渡され、教育課程編成委員の新任自己紹介を行った。

業界関係 田中孝彦様…団体では、例えば介護保険事業計画等の取り組み等。

特別養護老人ホーム杏樹苑施設長。

業界関係 横手広美様…飯能市社会福祉協議会へ飯能市役所より出向。

7. 教育課程編成に係る現状と課題等

①令和4年度の報告

卒業生は36名、うち国家試験受験者は35名で1名が家族とも相談した上で本人の希望により未受験でした（介護施設勤務）。合格者は32名92.5%の合格率、うち日本人15名全員合格100%、留学生20名中17名85%が合格致しました。国家試験に向けて、科目である「国家試験対策講義」で問題と解くだけでなく、他の授業でも国家試験問題を解かせた授業を行いました。また、模擬試験の試験結果分析の見方を学生達に説明し、本人達にアドバイスをしました。その他、留学生達に関しては、

保証人施設等に連絡をし、普段の勉強成績等を伝え、三者で話し合いながらの指導を実施した。留学生は、モチベーションが高く、日本語検定 1 級の取得者が、勉強が出来ない友人達に教えていました。そんな頑張っている留学生を見て、刺激を受けた日本人も頑張ったようで結果に繋がったと思われます。

#### ②令和 5 年度在籍数

クラス全員が仲の良い 1 年生は 38 名、うち休学者（体調不良）1 名・内部進学生 10 名・委託訓練生 3 名・留学生 10 名（男 3 女 7）です。年齢層は 10~60 代で、うち留学生は 20~30 代、留学生の出身国は、インドネシア 6 名・ベトナム 3 名・フィリピン 1 名で日本語の理解力は良い方です。

2 年生は昨年度中に進路変更・体調不良により 7 名の退学者が出てしまい 30 名、うち委託訓練生 3 名・留学生 16 名（男 4 女 12）です。留学生は日本語能力が乏しいことにより、先日行った国家試験問題も厳しい結果となってしまいました。留学生の出身国は、インドネシア 6 名・ベトナム 3 名・フィリピン 1 名で日本語の理解力は全体的に良い方です。1 月の国家試験に向けて頑張ってもらいたいです。

#### ③job café 開催予定

新型コロナウイルス感染防止の為に休止していた「job café」を 10 月 6 日(金)に開催を予定しています。2 年生はもちろん 1 年生も参加させ、早期の就職内定へ向けて、学生達の背中を後押ししていきます。また、履歴書の書き方や、ビジネスマナー研修なども指導する予定です。

#### ④日本語講座への積極的な参加（留学生）

7 月の日本語検定に向けて、実習期間中の自宅学習日にも「日本語講座」を行います。日本語検定 2 級を取得している学生は、国家試験も合格しやすいと、ここ数年のデータでそう思われます。

#### ⑤教員体制

昨年度まで専任教員だった高橋薫が非常勤へ、新しく佐々木俊史が専任教員となった。

#### 8. 年間行事予定について

徐々に戻りつつある生活の中、ここ数年中止になっていた「学園祭」を開催する予定です。

#### 7. 助言・意見・アドバイス・質問等

- ・多くの留学生が在籍していることに驚き、介護不足が影響しているんだなぁと感じた。また、先生方も日本語での授業を教えるにあたり、苦勞されていることが理解できた。

→ 日本人も、本来、学ばなければならない介護よりも、基本的な部分が足りていません。

多くの学生達を国家試験に合格させたのは先生方の賜物であろう。

- ・退学した理由は？

→ 精神的に弱い学生が多くなり（薬を飲んでいる）、学校に来ることが出来ない、登校したいのに電車に乗る気持ちになれない等の体調不良、1 年留年して続け

たいとヤル気はあったが、介護実習で厳しい結果となってしまふ等の進路変更、想像していた介護と違うと感じ退学した学生もいました。

退学しないで欲しいですね。

- 介護施設では、技能実習生の中でも日本語検定 2 級・3 級を取得しているが、3 級では、コミュニケーションが理解しづらいようだ。母国語で友人同士と話しているせいでもあるからだと思われる。介護施設でも、もっと利用者の方々との日本語でのコミュニケーションをとることが必要だと感じた。

- 授業内でのハラスメント等、その対処法等の教育は行われていますか？

→ 「介護の基本」の教科書の範囲までは学んでいる。また、事件・ニュースになった出来事は、何で起こったのか？背景など…グループワークなどを行い、授業内で情報共有しているが、学生の反応はあまりない。

対処法までは学んでいません。

介護現場では、利用者様からのハラスメントの対処法なども学んでいる。施設側で極力起きないようにと、例えば、利用者様に手をあげたら暴行罪、見過ごしたら同罪だと研修で教えている。また、ストレス解消法なども研修等で実施しています。

→ ハラスメント等の対処法まで授業の中に取り入れていきたいと思います。

8. 次回開催予定 令和 6 年 2 月 26 日(月) 13 時 30 分 2 階会議室